



チーム作並2016

重点目標・8つの教育プラン

児童の夢と希望を育む学校づくりを目指して

スローガンは「**チーム作並**」。地域、保護者、教職員が一丸となり、連携と協力を図りながら、教育活動のチームプレイを目指します。



作並小

平成28年度
協働型学校評価重点目標

- ①自分の考えや思いを堂々と表現できる子どもの育成
- ②自分から家庭学習をすることができる子どもの育成

学校

家庭

地域



新川分校

プラン1 「地域とともに歩む学校」を一層進めます。

「地域とともに歩む学校」は学校づくりの基盤です。作並小は、地域における「自分たちの学校」として、地域や保護者の皆さんと力を合わせて、『児童の夢と希望を育む学校づくり』を目指します。

- 保護者、町内会、老人クラブ、体育振興会、社会学級、温泉旅館組合等との一層の連携を図り、『作並学びのコミュニティ事業』を推進します。
- 地域・保護者と連携し、「協働型学校評価」の推進を図ります。
- 東日本大震災の教訓と風化防止を踏まえた仙台版防災教育を推進します。
- 保護者・地域ボランティアの協力体制の充実を図ります。
読み聞かせボランティア、スキーボランティア、生け花ボランティア
- 地域との連携を図った特色ある地域行事を推進します。
新川はたる里宵まつり、作並かっぱまつり、回文コンテスト、宮城西市民センターまつり等の参加



プラン2 確かな学力の育成を図ります。

少人数のよさを生かした指導を通して、基礎学力と応用力の向上を目指します。

- 児童の「学習意欲を高める授業」や「分かる授業」を行います。
- 「読む」「話す」「聞く」「書く」の充実を図り、自分の考えや思いを、自分の言葉で伝える等の表現力や応用力の向上に努めます。
- 年間20回の校内漢字検定、算数チャレンジ、算数力アップ教室を行います。
- 家庭学習カードを活用した家庭学習の充実と家庭学習ノートの活用

学習時間のめやす

1年生	10分以上
2年生	20分以上
3年生	30分以上
4年生	40分以上
5年生	50分以上
6年生	60分以上

奨励する学習内容

音読（全学年）漢字、日記、計算、視写
 *低学年は、保護者の皆さんができるだけ一緒にみてあげてください。理解や定着の向上につながります。
3～6年 家庭学習ノートの活用
 *漢字練習、計算練習、読書、日記など、自分で計画を立てて進められるようにします。

プラン3 たくましい心・やさしい心を育みます。

子どもの自己肯定感を高め、困難なことにも負けない「たくましい心」と相手の思いやる「やさしい心」を育みます。

- 命を大切にできる心、思いやりの心、規範意識を育み、いじめなどの問題行動の未然防止に努めます。
- 心を磨くための道徳教育の充実に努めます。
- 自らを認め、自らを信じる力を涵養し、人や地域とのかかわりを大切にしながら自分づくり教育を推進します。
- 全校児童での活動や縦割り活動を通して、たくましさやさしさを育みます。
- 元気なあいさつや礼儀を身に付けます。
児童会や集会・朝会等で礼儀について取り組みます。
- せせらぎの里、思行園、花水木等の福祉施設との交流を通して、やさしい心を育みます。



プラン4 生活リズムの形成と体力の向上を目指します。

- 「早寝・早起き・朝ごはん」を推進します。
家庭と連携し、2か月に1回、1週間連続で生活習慣についての調査を行います。家族のかかわりが、子どもの生活・学習に大きく影響します。子どもが勉強や読書をしている時は、家族みんなで協力をお願いします。

- 自校給食における食習慣、運動習慣、生活習慣の指導充実に努めます。
小学校6年間は、身体が著しく発達する時期です。生涯にわたる健康づくりの基礎となる重要な時期でもあります。子どもたちの健康な生活に欠かせない、食習慣、運動習慣、生活習慣の指導の充実に努めます。



- PTA・社会学級等と連携し、親子食育講座を実施します。
- 運動の日常化を目指し、全校でランランタイムを実施します。

プラン5 伝統文化教育の充実に努めます。

我が国の伝統や文化のよさを実感し、受け継ぐ意義や誇りをもてるように育みます。

- 我が国の伝統音楽である箏の学習
3年生から箏の演奏技術を習得し、皆で箏合奏を学習発表会で披露します。
- ふるさと学習（作並こけしの絵づけ体験）をします。
- ぶち合わせ太鼓の創造的な学習
5、6年生がぶち合わせ太鼓の合奏を学習します。
- 伝統的な食文化の創作体験
作並のよもぎを摘み、地域の方々の支援をもらいながらよもぎ餅作りをします。
- 作並の唄や踊りの体験
作並の唄や踊りを学習し、愛着をもって伝え継いでいきます。



プラン6 読書活動の充実に努めます。

- 年間100冊を目指します。
- 読み聞かせボランティアによる本の読み聞かせを計画的に行います。
- 金曜日朝の読書タイムは、担任も一緒に読書をし、読書活動の質的向上と習慣化を図ります。
- 親子対象のブックトークを実施します。
読み聞かせボランティアの協力を得て、さらに読書の充実に努めます。
- 「親子読書の日」を奨励します。
親子が一緒に過ごせる曜日を「親子読書の日」とし、親子が一緒に読書する時間を設けることを奨励します。
- 週末の家庭における読書活動を推進します。
- 新川分校において、土曜日に図書室を開放します。



プラン7 自然の恵みを生かした豊かな体験の充実に努めます。

美しい四季折々の豊かさを感じると共に、作並の自然の恵みを生かした体験活動の充実に努めます。子どもたちが、作並・新川地域をより深く見つめ、自分たちの地域に誇りと愛着を感じるような学習活動を展開します。

- 自然体験の充実に努めます。
広瀬川・新川川での川遊び
鎌倉山登山、ヤマメの放流
- 雪を生かした活動を推進します。
スキー教室、そりすべり
雪と遊ぶ会、雪像アート
- 紅葉をめぐる歩み、奥新川まで歩きます。
歩け歩け大会の参加



プラン8 かかわりを大切にした交流活動の充実に努めます。

- 小・中学校の連携を図った教育の充実に努めます。
〔大倉小、上愛子小、広陵中との連携〕
・作並、大倉、上愛子3校合同の教科授業の実施（6月、1月）
・上愛子小と合同の野外活動（7月）
・陸上記録会の合同練習（9月）
・広陵中学校での英語の授業体験（11月）
- 縦割り活動の一層の充実に努めます。
オリエンテーリング、運動会、山びこ祭り、地域清掃、給食、雪と遊ぶ会
- 「大豆100粒運動」を通して、佐賀市立鍋島小学校との交流を図ります。
- 1年生スタートカリキュラムを実施します。

